

# 製品安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 インクカートリッジ ブラック RJ9-INK BK  
 会社名 武藤工業株式会社  
 住所 〒393-8585 長野県諏訪郡下諏訪町3128  
 担当部門 品質保証部  
 電話番号 0266-28-9736  
 FAX番号 0266-28-7760  
 整理番号 MSDS-RJ9INKBK-04  
 推奨用途及び使用上の制限: 武藤工業株式会社製インクジェットプリンター用

## 2. 危険有害性の要約

緊急事態概要: インクは黒色の液体で、眼を刺激するかもしれない。眼や衣服につかないようにすること。皮膚についた場合は石鹼と水で洗い流すこと。子供を近づけないようにすること。

### 健康への影響

眼: インクが眼に入った場合は刺激があるかもしれない。  
 皮膚: インクが皮膚に触れた場合には軽い炎症を起こすかもしれない。  
 吸入: インク蒸気の意図的な吸入は呼吸器を刺激するかもしれない。  
 摂取: 気分が悪くなるかもしれない。

## 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

成分	CAS No.	官報公示整理番号	含有量(wt%)	備考
カーボンブラック	1333-86-4	5-5222	< 5	【安衛:通知】
有機成分	-	-	15-20	*機密情報のため非開示
水	-	-	残余	

注:備考欄の【】の中は、下記の情報を記載しています。

【安衛:通知】:労働安全衛生法 通知対象物

## 4. 応急措置

眼に入った場合: 直ちに、室温、低圧、清浄な水で15分以上、洗い流すこと。眼の刺激が続くときには医師の診断を受けること。  
 皮膚に付着した場合: 水と石鹼で洗うこと。炎症の兆候がある場合は医師の診断を受けること。  
 吸入した場合: 新鮮な空気のある場所に移動させ、安静にすること。必要なら医師に相談すること。  
 飲み込んだ場合: 医師の診断を受けること。

## 5. 火災時の措置

引火性: 引火性はない。  
 適切な消火剤: 化学消火剤、二酸化炭素。  
 消火方法: 吸入器具以外の特別な方法を必要としない。爆発の危険性はないと思われる。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項: 眼にインクが入らないように気をつける。手についたインクは水と石鹼でよく洗い流す。  
 除去方法: スポンジなどを用いて液体を拭き取り、それを密閉容器に入れ、適切な方法で廃棄すること。下水に流さないこと。作業の際には換気を行うこと。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い: カートリッジをプリンターに装着する際には、カートリッジが濡れていないことを確認すること。子供が誤ってインクを飲まないように、子供を近づけないこと。インクカートリッジを分解しないこと。インクカートリッジを強く振らないこと。強く振ったり振り回したりするとインクが漏れることがある。

保管: カートリッジは換気良好な冷暗所に保管すること。カートリッジは酸化剤または爆発物と一緒に保管しないこと。

## 8. 曝露防止及び保護措置

設備対策: 必要としない。  
 管理濃度  
 職業曝露管理: 設定されていない。

呼吸の保護:	プリンターにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としない。ただし、プリンターを利用して作業をする場合は、必要に応じて呼吸用保護具を使用すること。
手の保護:	プリンターにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としない。ただし、プリンターを利用して作業をする場合は、保護手袋を使用すること。
眼の保護:	プリンターにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としない。ただし、プリンターを利用して作業をする場合は、保護眼鏡を使用すること。
皮膚の保護:	プリンターにカートリッジを装着して印刷を行う際には必要としない。ただし、プリンターを利用して作業をする場合は、保護服を着用すること。
環境曝露管理:	設定されていない。

## 9. 物理的及び化学的性質

	*: 素材データからの類推	
外観等:	黒色液体	酸化性: なし
臭い:	わずかな臭い	蒸気圧: 有効データなし
pH:	6.5-7.5 (20°C)	蒸気密度: 有効データなし
沸点:	有効データなし	比重: 約 1.0 (20°C)
融点:	有効データなし	水への溶解度: 可溶
引火点:	検出されない (closed cup)*	脂肪への溶解度: 有効データなし
自己燃焼性:	有効データなし	分配係数: 有効データなし
爆発性:	有効データなし	粘度: 有効データなし

## 10. 安定性及び反応性

安定性:	常温以下では安定。
避けるべき条件:	高温、低温。
避けるべき物質:	酸化剤、爆発物。
有害な分解生成物:	有効データなし。

## 11. 有害性情報

曝露経路:	眼、皮膚、吸入、摂取。
急性の健康有害性:	インクが眼に入ると刺激性があるかもしれない。 インクが皮膚につくと刺激性があり、炎症を起こすかもしれない。 意図的に液体蒸気を吸入すると、呼吸器を刺激し、麻酔作用があるかもしれない。 意図的または誤って液体を飲み込むと、気分が悪くなるかもしれない。

経口LD <sub>50</sub> :	EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しない。
経皮LD <sub>50</sub> :	EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しない。
吸入LC <sub>50</sub> :	有効データなし。
眼刺激性:	EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しない。
皮膚刺激性:	EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しない。
皮膚感作性:	EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しない。

### 慢性の健康有害性

変異原性:	EU指令1999/45/ECに基づいた危険分類に該当しない。
発がん性:	IARC (国際がん研究機関) は、過度の曝露によって、カーボンブラックは人に対する発がん物質の可能性があるとリストアップした。しかし、カートリッジの設計上、正常な印刷において、カーボンブラックが空気中に放出されることはない。また、IARCは印刷用インクは人に対する発がん物質とは分類できないと報告している。

## 12. 環境影響情報

生態毒性:	環境への影響について有効なデータはない。
移動性:	環境への影響について有効なデータはない。
難分解性及び分解性:	環境への影響について有効なデータはない。
生物濃縮の可能性:	環境への影響について有効なデータはない。
その他の有毒影響:	環境への影響について有効なデータはない。

## 13. 廃棄上の注意

内容物が外部へ流出しないように容器を密閉すること。廃棄する場合には、関係する法令、条令に従うこと。

## 14. 輸送上の注意

危険有害な貨物には該当しない。

## 15. 適用法令

消防法: 該当しない。

労働安全衛生法： 通知対象物「カーボンブラック」を含有する。  
化学物質管理促進法： 該当しない。

#### 16. その他

本文書の記載内容は、ユーザーズマニュアル(取扱説明書)に指定された通常の下で、本製品のふさわしい使用に対して、弊社の見解を表したものです。さらに、記載されているデータは、弊社の最善の見解に基づくものですが、情報の正確性及び安全性を保証するものではありません。また、すべての化学品には、未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。特殊な取扱いには、この点ご配慮をお願いいたします。